

双極銀棒電極（HA）

【禁忌・禁止】

1. 本電極は未滅菌品のため生体の皮膚表面以外での使用
2. 高気圧酸素治療装置内での使用
3. 可燃性麻酔ガスあるいは高濃度酸素の雰囲気内での使用
4. 磁気共鳴画像診断装置（MR I）との併用
5. 皮膚疾患や創傷のある部位における使用

【形状、構造及び原理等】

1. 概要

本双極銀棒電極（HA）は、生体表皮上に電極を装着し、オプション品の電極変換ボックスに接続して当社製の携帯型多用途生体アンプ ポリメイト AP1000 シリーズと接続し、体表面筋電波形を導出するための電極です。本電極は、棒状電極タイプの品番 BA-U410 と板状電極タイプの品番 BA-U410 (A) の 2 種類があります。また、各タイプごとに、ケーブルの長さが 3 種類あります。オプション品の電極変換ボックスは、チャンネル数により 2 種類あります。

＊＊ 2. 外観

双極銀棒電極（HA）の外観を次に示します。

2-1 電極径 1mm (BA-U410)

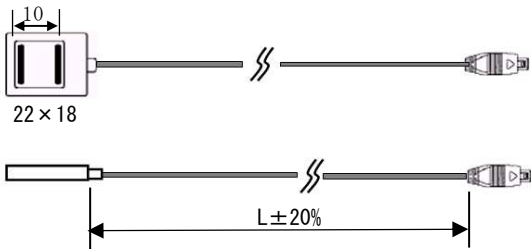


2-2 電極幅 5mm (BA-U410 (A))

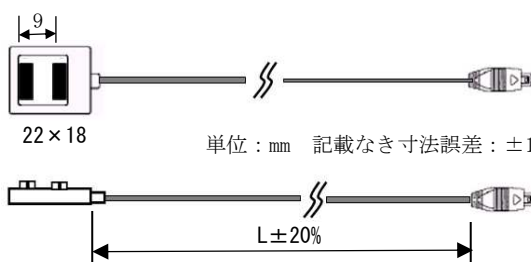


＊＊ 3. 形状及び寸法

3-1 電極径 1mm (BA-U410)



3-2 電極幅 5mm (BA-U410 (A))



単位：mm 記載なき寸法誤差：±10%

取扱説明書を必ずご参照下さい

3-3 電極変換ボックス（オプション品）



寸法：幅 100×奥行 35×高さ 36
単位：mm 寸法誤差：±10%

4. 作動原理

生体表皮上に電極を装着して、筋肉または神経組織内から発生する体表面筋電波形の生体電気信号を導出します。

＊＊ 5. 品番

5-1 電極径 1mm (BA-U410)

No.	品 番	品 番	ケーブル長
1	双極銀棒電極 (HA)	BA-U410	L=1.0m
2		BA-U410-15	L=1.5m
3		BA-U410-20	L=2.0m

5-2 電極幅 5mm (BA-U410 (A))

No.	品 番	品 番	ケーブル長
1	双極銀棒電極 (HA)	BA-U410 (A)	L=1.0m
2		BA-U410 (A)-15	L=1.5m
3		BA-U410 (A)-20	L=2.0m

5-3 電極変換ボックス（オプション品）

No.	品 名	品 番	チャンネル数
1	電極変換ボックス	AP-U026	24ch
2		AP-U027	32ch

【使用目的又は効果】

本電極は、電極変換ボックスに接続して、当社製の携帯型多用途生体アンプ ポリメイト AP1000 シリーズと接続し、体表面筋電波形を導出するための電極です。

【使用方法等】

使用する前に必ず電極変換ボックスの取扱説明書を読んで下さい。

使用する前に必ず使用上の注意を読んでください。

本製品は、未滅菌品です。

1. 被験者の電極装着部位を酒精綿等で油脂などをよく拭き取った後、電極を表皮に当てサージカルテープ等を使って固定します。
2. 本品の接続コネクタを電極変換ボックス（オプション品）の電極入力部に接続します。
3. 使用後の処置
 - ・サージカルテープ等をゆっくり剥がし、電極を表皮から外します。
 - ・双極銀棒部分は、酒精綿等で油脂などをよく拭き取ります。

【使用上の注意】

1. 熟練者以外は電極を使用しないこと。
2. 保存方法
 - (1) 水分、気圧、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などの影響を受けるおそれのない暗部な場所に保存すること。
 - (2) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保存しないこと。
3. 電極の使用上の注意
 - (1) 傷ついた皮膚部分には絶対に電極を装着しないこと。
 - (2) 既知のアレルギーが有る場合には、事前に医師等に相談すること。
 - (3) サージカルテープ等により皮膚炎症などを起こした場合には、使用をただちに止めて医師に相談すること。
4. 電極の使用上の注意
 - (1) 検査に必要な時間を超えて使用しないこと。
 - (2) 電極の装着に異常のないことをチェックすること。
5. 電極の取り扱いの注意
 - (1) コネクタは、装置の指定された入力端子にしっかり接続すること。
 - (2) 電極を装置から外す時は、コネクタ部を持って静かに引き抜くこと。リード線を強く引っ張らないこと。
6. 使用後の清掃
 - (1) 双極銀棒部分は、酒精綿等で油脂などをよく拭き取ること。
 - (2) コネクタ部は水が掛からないように注意すること。
 - (3) 電極表面を清掃するときは、ブラシ等のいかなる物理的圧力を加えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

1. 水分、気圧、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などの影響を受けるおそれのない暗部な場所に保管すること。
2. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと

【主要文献及び文献請求先】

名称：株式会社ミュキ技研 営業本部

住所：〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目 18 番 14 号
本郷ダイヤビル 6 F

TEL：03-3818-8631 FAX：03-3818-8632

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称：株式会社ミュキ技研

TEL：03-3818-8631 FAX：03-3818-8632

製造業者：株式会社ミュキ技研